

中央公民館

佐倉地区の概要

佐倉地区は、京成電鉄軌道の北側の旧内郷村地区と南側の旧城下町地区とに大別される。

内郷地区は、宮前地区で宅地開発が進み、その他の地区は田畑が広がっている。また、印旛沼を北にのぞみ、佐倉草ぶえの丘、市民の森、岩名運動公園などの施設がある。

京成電鉄とＪＲ総武本線、鹿島川にはさまれた旧城下町地区は、未だに城下町当時の面影が所々に残っており、国立歴史民俗博物館、佐倉城跡、武家屋敷、順天堂記念館、平成１８年に国の重要文化財（建造物）に指定された旧堀田家住宅及び、庭園を含む一帯は「旧堀田正倫庭園」として平成２７年３月に国の名勝に指定されるなど、歴史と文化の環境に恵まれている。平成２８年４月には「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として佐倉市、成田市、香取市、銚子市の四都市が「日本遺産」に認定された。また、城下町の面影を残す台地上に、市役所、裁判所、検察庁そして、佐倉図書館、市民体育館、市立美術館など公共施設が集中しており、商店街も形成している。

中央公民館は、この台地の南側の低地に佐倉保育園と並んで建っている。付近には、平成１１年３月に建設された千葉県印旛合同庁舎がある。ＪＲ佐倉駅、京成佐倉駅ともに徒歩１５～２０分、最寄りバス停から１０分の場所に位置する。

佐倉地区のデータ

【令和７年３月末現在】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ○佐倉地区：面　　積　　約２０．６㎢ | （佐倉市：面　　積　　１０３．６９㎢） |
| ○佐倉地区：住基人口　　２７，１８９人 | （佐倉市：住基人口　　１６８，９１４人） |
| ○佐倉地区：人口密度　　１，３１９人/㎢ | （佐倉市：人口密度　　１，６２９人/㎢） |

1. 公民館運営計画

新型コロナウイルス感染拡大防止

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたものの、施設利用者等の健康と安全を最優先とすべく、引き続き、様々な感染症に対する感染拡大防止対策の意味合いも含めての衛生対策を講じていく。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施し、計画事業は、感染リスクを回避する方策を工夫し、無理なく実施可能な事業を見極めながら実施していく。

運営方針

歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と、ふるさと佐倉のまちづくりに携わる市民の連帯意識を高めるため、だれもが学習しやすい公民館、集会活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことを目指す。

努力目標

- 施設利用者等の健康と安全を最優先に、引き続き、様々な感染症に対する感染拡大防止対策の意味合いも含めての衛生対策を講じていく。
- 利用者に対して、快い適切な対応をするように努める。
- より多くの方に利用してもらうよう施設設備の提供に工夫をすると共に、安全管理に努める。
- 社会状況の変化を踏まえ、次代を見据えた学級・講座の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。

事業内容

1. 施設・備品の提供

- (1) 施設の提供（団体、グループ単位）
 - ① 開館時間 午前9時から午後9時まで。
ただし、月曜日・祝日・夜間利用がない場合は、午後5時まで。
 - ② 利用区分 1時間単位
 - ③ 休館日 第2・第4月曜日、及び年末・年始（12月28日～1月4日）。

- (2) 備品の提供（団体、グループ単位）
館外貸与できるもの 机、椅子、拡声装置、視聴覚機器、視聴覚教材

2. 学級講座

地域の特性を活かした、各世代に応じた学習機会の提供と学習内容の充実

3. 団体育成事業

利用団体や関係団体の学習活動と地域活動の支援

4. 広報事業

施設や関係団体の情報提供、SNSを活用した情報発信の推進

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
利用件数 (件)	1,649	3,490	4,428	4,229	4,265
利用人数 (人)	25,061	44,767	53,692	56,413	64,703
開館日数 (日)	272	334	335	335	333

令和 6 年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
大ホール	3,852	2,055	53.3%
研修室 1	3,852	1,517	39.4%
プレイルーム	3,852	503	13.1%
研修室 2	3,852	1,362	35.4%
研修室 3	3,852	1,348	35.0%
調理室	3,852	499	13.0%
和室	3,852	591	15.3%
会議室	3,852	1,307	33.9%
アトリエ	3,852	1,059	27.5%
工芸室	3,852	630	16.4%
学習室 1	3,852	1,678	43.6%
学習室 2	3,852	1,441	37.4%
学習室 3	3,852	1,720	44.7%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	イマドキようかいずかんを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」	小学生と保護者	7/24 18組32人	中央公民館の窓ガラスに自由にお絵かきをしてもらうことで、こどもたちの自由な感性を育むとともに、家族と一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。
	人間がつける動物の命の値段	小学生と保護者 ※興味があれば一般も可	7/27 25組39人	カミツキガメの一大生息地として知られる印旛沼。わたし達の身近でも起きている外来種や危険生物の問題について専門家から学ぶ。
	「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」	小学3～6年生と保護者	3/23 6組13人	野草を様々な料理で楽しむことで、栄養素の高い野草のパワーを学ぶとともに、佐倉の自然への興味や関心をもってもらうとともに、食べ物に感謝する心を養う。
青少年教育	気象庁出前講座「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」	小学4年生～中学生	7/30 18人	地震が起こる仕組みや津波を知り、緊急地震速報の発表があったときにどう対応するかを学ぶ。
	四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバッグ染め講座」	小学5年生以上	8/3 12人	中央公民館で育てた藍を使って、生葉藍でストールとエコバッグを染める。
	新しいお札のひみつ	小学5年生～中学生	8/21 17人	佐倉出身の父を持つ津田梅子が新5千円札の顔となったことをきっかけとして、お札の歴史や新紙幣の偽造防止技術の体験等を学ぶ。
	おえかきねいる講座「～夏をネイルで描こう～」	高校生以上	8/25 10人	プロのネイリストにネイルアートを学び、身近なものを使ったネイルアートを作成する。
	秋の星空観察会	小学4年生～中学生(保護者同伴)	11/23 19組18人	秋の星空に関する座学の後、天体望遠鏡を使った観測や電子観望を通じて、子どもたちの宇宙や地球環境に対する関心を高めることを目的とする。和田公民館との共催事業。
	佐倉高校連携事業「将棋入門ワークショップ～考える力を養おう～」	小学生～中学生	8/1 18人 8/2 18人	佐倉高校将棋部に将棋を教えてもらうことで、考えることの楽しさ、将棋の奥深さを体験してもらう。
	夏休み学習ルーム	小学生から一般市民まで	7月下旬～8月中	夏休み期間中、自主学習の場を提供する。
青少年教育	公民館利用団体に夏休みに小学生向けの体験講座を開催してもらうことで、各団体の学習の成果を発揮し子どもたちとの交流を図った。			
	夏休みなんでもチャレンジ 佐倉シャルマン・ウィンド・オーケストラファミリーコンサート	子どもから大人まで	7/14 280人	毎年夏季にコンサートを開催する「佐倉シャルマン・ウィンド・オーケストラ」のファミリーコンサート。子どもたちにとって生演奏を聴く貴重な機会となった。
	花とあそぼう・いけばな教室	小学1～6年生	7/24 13人 7/25 9人	佐倉市華道連盟が指導。季節の花や草を使い、よい形になるいけ方や花の切り方を教えてもらいながらいけばなを作成した。
	声と身体と頭を鍛えよう 詩吟にチャレンジ	小学4年生以上	7/24 3人	うすゐ千龍会が指導。詩や俳句や和歌を声に出して読んだり、歌ったりして日本語の楽しさを楽しんだ。
	スクエアダンスに挑戦しよう！	小学1～6年生	8/2 1人	シャトー佐倉SDCが指導。音楽に合わせ、指示を聞きながら目まぐるしくフォーメーションを変えて踊る。ハイタッチを交えるなど世代間の交流を楽しみながら体験していた。
成人教育	佐倉東高校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」	小学生～中学生(保護者同伴)	12/26 7組13人	佐倉東高等学校書道部員の指導で、色紙に各自で考えた今年の漢字を書くことにより、文字を書くことの楽しみも実感してもらう。
	「生活を楽しむ はじめての写経」	成人	5/18 20人	静かに写経に取り組むことにより、心の平静を保ち、自分を見つめ直し、生活を楽しむきっかけづくりをすることを目的とする。

領域	事業名	対象	期間・回数	内 容
成人教育	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年 第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年 第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	第1学年		高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
		成人	5月～ 2月 30回	
		第2学年		
		成人	5月～ 2月 30回	
		第3学年		
		成人	5月～ 2月 22回	
		第4学年		
		成人	5月～ 2月 23回	
展示事業	市制施行70年記念企画展 「写真と資料で見る佐倉市の誕生」	市民	8/27～10/6	1階ロビーを会場として、市制施行70周年を記念する企画展を実施する。
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。
	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。
視聴覚ライブラリー事業	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出を行う。

1. 家庭教育事業

イマドキようかいずかんを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」

①開設趣旨 中央公民館の窓ガラスに自由にお絵かきをしてもらうことで、こどもたちの自由な感性を育むとともに、家族で一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。

②募集対象 小学生と保護者 20組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月24日（水） 10:00～ 12:00	中央公民館1階ロビーの窓ガラスに、家族で絵を描いてもらう。	久本 綾 （アトリエティエラアスールこども造形教室講師）

④講座を終えて 昨年に引き続き、特別編ということでロビーの窓ガラスに吊るした段ボールに「イマドキようかいずかんを描こう！」というタイトルで参加者がイメージする「ようかい」を自由に描いてもらった。当日は冷房故障という緊急事態の中、市内のスポットクーラーを借用、館内の扇風機、サーキュレータを集めて実施したが、猛暑であったことから、暑さは凌げず、参加者の皆さんに体力的にかなりの負担を強いることとなった。毎年夏の気温は上がり続けており、夏の事業をどのように実施するか検討する必要性を感じた。

事業自体は、「妖怪」を描くため、事前に参加者に自分の考える「妖怪」のイメージを考えてきてもらったので、描き手の個性に溢れた魅力的な妖怪たちの絵が描かれ、とても魅力的な段ボール絵の作品になった。また今年度も佐倉東高校の生徒の皆さんに参加者の対応、絵の具作り、絵の具の受渡しなどのボランティアをしてもらったことで、暑い中だったが参加者が絵を描くことに集中する環境を作れたと思う。段ボールに描かれた作品は窓ガラスに吊るし、夏の期間、展示し、来館者の目を楽しませた。参加者だけでなく来館者も楽しめるので、公民館の魅力を高めることができる事業だと思う。

人間がつける動物の命の値段

①開設趣旨 佐倉の将来を担う子ども達が、家族と一緒に学び、考え、話し合う機会とし、また、郷土である佐倉への関心を持ってもらう契機とする。

②募集対象 小学生と保護者 50組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月27日（土） 10:30～ 12:00	カミツキガメの一大生息地として知られる印旛沼。わたし達の身近でも起きている外来種や危険生物の問題について専門家から学ぶ。	体験型動物園 iZoo 園長 爬虫類研究家 白輪 剛史

④講座を終えて 本来の生息地から遠く離れた場所へ連れて来られ、ペットとして飼育される外来生物や危険生物が捨てられたり、逃げ出したりといった事件が起こるたび、悪ものの扱いされ、恐れられる動物達。果たして彼らは悪ものなのか？カミツキガメの一大生息地として知られる印旛沼。わたし達の身近でも起きている問題について、専門家から学び、命について改めて考え、家族で話し合う機会とすることを目的として企画したが、著名な専門家のお話を聞くせっかくの機会なので、対象を拡大し、動物に興味がある一般参加者も参加可能とした。

アンケートでは多くの参加者が好意的感想を寄せてくださり、命について改めて考えるという講座の目的は達成し得た感がある。また、アンケートでは「大人には興味深かったが、子どもには少し難しかったのではないか?」「子どもには映像があると良かったのでは?」「生き物を飼う大人のほうがきくべき講座では?」等の感想が寄せられる一方で、子どもの字体で「すごいおもしろかった」「はちゅうるいにきょうみをもった」「ギモンが解消しました。第一線でご活やくされている先生のお話を聞けてよかった。」等の感想も寄せられた。これはつまり、子ども達は大人が思う以上に様々なことを考え、理解する力があることを示すと同時に、子ども達が大きな可能性を持っていることを意味していると考ええる。もちろん、個人差はあるとしても、子ども仕様に企画した内容では、子ども達の好奇心を十分満たすことは出来ないのではないか?と思えてならない。

講座を企画するにあたり、担当としては、特化したテーマを深く掘り下げたい思いがあるが、公民館としては、平均値をとった広く浅いテーマで企画をする方が良いのかもしれない。こうした両立し難い企画の困難さについて、その他の諸要素も勘案しながら、いかに対応していくかということは、家庭教育講座における今後の大きな課題と考える。

「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」

- ①開設趣旨 野草を様々な料理で楽しむことで、栄養素の高い野草のパワーを学ぶとともに、佐倉の自然への興味や関心をもってもらうとともに、食べ物に感謝する心を養う。
- ②募集対象 小学3～6年生と保護者 8組
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	3月23日（日） 9：00～ 13：00	食べることができる野草を探し、採取、それを使って料理し食べることで、野草の効用を学ぶ	椎名明子（森林インストラクター）/子安伸枝（千葉県立図書館司書）/小廣早苗（佐倉市立図書館司書）

- ④講座を終えて 公民館裏庭、隣接する鐺木児童公園で野草を探し、採取し、採れたての野草を料理し、美味しく食べるという内容の濃い事業となった。司書の先生2名には、野草関連の図鑑や本を持参していただき、調べながら野草を採取するという体験を提供できた。本で調べることで、普段の生活に野草を取り入れることができ、学んだことを活かせる事業を実施できたと思う。また講師が3人いる体制で野草探しをできたので、それぞれの疑問点にアドバイスができ、きめ細かい対応ができたと思う。調理でも野草の天ぷらなど火を使う工程もあり、その点でも3人に見てもらえるのは非常に心強かった。また参加者同士も、野草探し、調理を一緒に行ったため、自然と会話が生まれ、参加者間で交流が生まれた。その結果、アンケートでは大人、児童、どちらからも高い評価をいただき、満足度の高い事業となった。

2. 青少年教育事業

気象庁出前講座「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」

- ①開設趣旨 地震の起こるメカニズムを学び、地震の備えや対策など防災意識の向上を目指す。また、少人数制の講座を開催することにより、佐倉市の将来を担う子ども達のコミュニケーションづくりの場を提供する。
- ②募集対象 小学4年生から中学3年生 30人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月30日（火） 10:00～ 11:30	地震が起きる仕組みや津波を知り、緊急地震速報の発表があったときにどう対応するべきかを学ぶ	気象庁銚子地方気象台 南海トラフ地震防災官 伊藤 利雄

- ④講座を終えて 佐倉市のハザードマップ等を盛り込んだ資料を基に、地震や津波について、大変わかりやすく学べた講座だった。当初、応募人数が少なく、範囲を成人にも広げたことで18人の参加であったが、参加していた小中学生は皆、熱心にメモを取り、最後に質問も出ていた。成人からも大変分かりやすい内容であったと、全体的に満足度の高い講座だった。

四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバッグ染め講座」

- ①開設趣旨 身の回りの草花野菜から色を抽出して布を染める体験を通して、佐倉市の四季の移り変わりを実感し、佐倉の自然の豊かさを学んでもらう。
- ②募集対象 小学5年生以上 10人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月3日（土） 10:00～ 12:00	藍染めストール、藍染めエコバッグを作る	草木染め染色家 駒澤 菜穂子

- ④講座を終えて 草木染め染色家の駒澤菜穂子さんに講師をお願いした。講師一人で2種類の染色を行ったが、時間配分も考えられており、熱心に指導をしていただいた。アンケートの満足度は非常に高かったが、時間をかけて行う工程の説明がなかったため、“待たされている”と感じた方もいたようだ。
- 今年度も草木染めワークショップは抽選となったが、当初10人の募集であったが、講師から14人まで参加可能ということで14人に絞った。当日は2人が欠席し12人での体験となった。
- 出来上がったストール、エコバッグはとても良いものができ、参加者も大変喜んでいった。

新しいお札のひみつ

- ①開設趣旨 佐倉出身の父を持つ津田梅子が新5千円札の顔に選ばれたことをきっかけとして、お札の歴史や新紙幣の偽造防止技術について学び、佐倉の将来を担う子ども達が学校以外の場所で学ぶことへの興味を高めると共に郷土である佐倉への関心を持ってもらう契機とする。
- ②募集対象 小学5年生～中学生 25人

③プログラム

	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月21日（水） 10：00～ 11：30	新しいお札のひみつ お札の歴史や新紙幣の偽造防止技術 を専門家の解説で学ぶ。	独立行政法人 国立印刷局 お札と切手の博物館 土井 侑里子

- ④講座を終えて 佐倉出身の父を持つ津田梅子が新5千円札の顔に選ばれたことをきっかけとして、お札のひみつについて学ぼうという趣旨の講座であった。講師には、独立行政法人 国立印刷局の講師をお招きし、普段、なかなか聞くことが出来ない「お札の歴史」や「新紙幣の偽造防止技術」について、数々の興味深い内容をご講義いただいた。

今回の新紙幣は、デジタル決済が進む中、最後の紙幣になるのではないかという噂さえあるが、講義中で紹介された世界中の様々な紙幣を見ても、国毎に、様々な事情や意図を込めて作られており、まさに国の技術と芸術の結晶であると感じる。そうした結晶が、合理性の追求の結果、一つ一つ失われてゆくことは、果たして最良の選択なのだろうか。仮に、今回の講義を受けた子ども達が、大人になり、その判断をする立場となったなら、どのような選択をするのだろうか。もしかしたら、この講義が、その選択に影響を及ぼすこともあるのかもしれない。そうしたことを考えると、多感な時期の子ども達を対象とする青少年教育の責任の大きさを感じずにはいられない。

約20年ぶりの改刷が大きな話題となる中、当講座が実施出来たのは、昨年度、市民カレッジで独立行政法人 国立印刷局職員の方が講師をしてくださったご縁により、講師をお願いしたところ、改刷で多忙なこの時期にもかかわらず、快諾してくださったおかげに他ならない。

今後も、青少年教育事業の責任の大きさを肝に銘じ、多感な時期の子ども達にとって、意義のある事業を実施していきたい。

おえかきねいる講座「～夏をネイルで描こう～」

- ①開設趣旨 プロのネイリストにネイルアートを学び、身近なものを使ったネイルアートを作成する。

- ②募集対象 高校生以上 10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月25日（日） 12：00～ 14：30	ネイルチップを使って、講師の指導のもと、ネイルアートを体験する	いとうあゆみ（ネイリスト）/平松ありさ（ネイリスト）

- ④講座を終えて 公民館を利用することが少ない若年層をターゲットにネイルアート講座を実施した。会場は高校生がよく利用している夢咲くら館にし、若年層が行きたいと思ってもらえるように工夫をした。結果、ネイルアートと公民館の組み合わせは意外性もあって、評判がよく、10人の定員に対し、25人の応募が集まった。高校生や若者がどのようなことに興味を持っているかをリサーチし、行きやすい環境を整えれば、公民館に若年層が集う可能性を感じることができ、その意味で実施したことに非常に意味があったと思う。事業自体は、講師が2人いたことで参加者1人1人にきめ細やかに指導を行うことが可能になり、満足度100%という高い評価をいただいた。教え方もいい意味で友達のような身近な立ち位置から指導を行い、その点も高い評価をもらえた一因だと思う。どちらの講師も公民館で教えるのは初めてであったが、そのような方だからこそ、逆に若い参加者の心を捉えることができたように思う。

秋の星空観察会 （和田公民館共催）

①開設趣旨 天体観測を通じて、子どもたちの宇宙や地球環境に対する関心を高めるとともに、住民相互の交流を深めることを目的とする。

②募集対象 小学4年生～中学生（保護者同伴） 15組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月23日（土） 19：00～ 20：30	秋の星空に関する座学と天体望遠鏡による天体観測・電子観望	芳野雅彦

④講座を終えて 本事業は和田公民館共催で、和田ふるさと館の駐車場を利用して開催した。定員15組のところ19組37人の応募があり、講師と相談の上、そのまま受け入れて実施することとした。

当日の天候は若干雲が出ている状態で、観測に最適な状態とは言えなかったが、目標とした土星、木星、アンドロメダ星雲等の天体を観測することが出来た。また、パソコンを利用した電子観望も実施し、普段見えにくい天体も見ることが出来た。

参加者のアンケートでも満足度の高い事業となっているが、天体望遠鏡を覗いたことがない参加者が意外と多いことから、継続して実施していく必要があると思われる。

なお、望遠鏡は1台であるため、待ち時間を有効活用するためにも、双眼鏡を併用することも検討すべきである。

佐倉高等学校連携事業「将棋入門ワークショップ～考える力を養おう～」

①開設趣旨 佐倉高等学校将棋部に将棋を教えてもらうことで、考えることの楽しさ、将棋の奥深さを体験してもらう。

②募集対象 小学生～中学生 18人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月1日（木） 8月2日（金） 10：00～ 12：00（両日）	将棋などの基本的なルールを学び、対局体験、参加者同士の対局を行う	佐倉高等学校将棋部

④講座を終えて 佐倉高等学校との連携事業として実施した。佐倉高等学校将棋部の皆さんが講師となることは、お互いの世代間交流にもなり、参加者にとっては将棋への挑戦のハードルを下げることになる。また高校生にとっても普段の学校生活では得られない体験となることを期待した。結果、年の近い「お兄さん」に教えてもらえたことで、参加者は緊張せずに、将棋に向き合うことができ、アンケートでもその点に触れる回答が多かった。また高校生が、年が近いからこそわかる、飽きのこないプログラムを作ってくれたこともアンケートで高評価をいただいた大きな要因のように思う。実施後、高校生に感想を伺うと「学校では得られない体験ができて良かった」「教えることが楽しかった」というような好意的な意見をいただいた。参加者にとっても高校生にとっても、非常に有意義な時間となり、来年度も、佐倉高等学校の状況を考慮しながら無理なく継続していければと考える。

佐倉東高等学校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」

①開設趣旨 書道は日本の伝統文化の一つであるが、学校の教科以外では、筆を持つ機会は少なくなりがちである。

昨年に引き続き、佐倉東高等学校書道部の協力により実演・指導をしていただき、今年の漢字をテーマに、小・中学生に文字を書くことの楽しさを体感してもらうことを目的と

する。

②募集対象 小学生から中学生 15人（小学生は保護者同伴）

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月26日（木） 10:00～ 12:00	（1）佐倉東高等学校書道部員による実演 （2）参加児童・生徒による今年の漢字の練習 （3）参加児童・生徒による色紙を使った今年の漢字の清書	佐倉東高等学校 書道部員

④講座を終えて 12人の応募があったが、当日急用やインフルエンザによる欠席者が出たため、小学生7人とその保護者を入れて、7組13人の親子参加という形で事業を実施した。なお、佐倉東高等学校から書道部員6人と引率の教員1人が来られた。

初めに書道部員が色紙を使ってお手本を示し、参加者各自の席に戻ってから、あらかじめ考えてきた自分にとっての今年の漢字を、書道部員のアドバイスを受けながら練習用の半紙を使って練習を重ねる。最後に色紙を使って清書に取り組んでもらう。中には色付きの墨液を使った作品もあった。

参加者からは「上手にかけてうれしかった」「字を書くのが楽しかった」などの感想が寄せられる。これは一人ひとりが丁寧な指導をおこなった結果と考えられる。なお、講師役の書道部員自身にとっても、小さい子を教えることで、学び、気づき、喜びを感じている様子が伺われた。

学校との連携事業は、参加者、学校（生徒）、公民館の3者にとって有意義なものではなくてはならず、その意味では本事業は好結果を生んでいるものと思われる。

令和6年度 小学生夏休みなんでもチャレンジ

①開設趣旨 公民館利用団体に夏休みに小学生向けの体験講座を開催してもらうことで、各団体の学習の成果を発揮し子どもたちとの交流を目指す。

②募集対象 小学生（主に佐倉地区の小学校）

③開催期間 小学生の夏休み期間

④協力団体募集 中央公民館窓口にて4月下旬から6月上旬まで協力団体募集のチラシを配布し、6団体の申込を得た。

⑤参加者募集 こうほう佐倉で周知するほか、小学生向け公民館だよりを作成し主に佐倉地区の小学校に配布した。

⑥プログラム及び参加者数 以下のとおり

6団体のうち2団体の講座は、申込者が最小開催人数以下であったため開催を中止した。

★佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラファミリーコンサート

演奏 佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ

日時 7月14日（日）14:00～16:00

会場 中央公民館1階大ホール

参加無料 全自由席 申込不要

参加者数 280人

★花とあそぼう・いけばな教室

指導 佐倉市華道連盟

日時 ①7月24日（水）10:00～12:00

②7月25日（木）10:00～12:00

会場 ①中央公民館 1 階ラウンジ ② 1 階ワークルーム
対象 市内小学生 定員 各回 10 人 参加費 1 回 600 円
持ち物 筆記用具、ハンドタオル、花を持ち帰る袋（レジ袋など）
参加者数 ① 7 月 24 日（水） 13 人 ② 7 月 25 日（木） 9 人

★声と身体と頭を鍛えよう 詩吟にチャレンジ

指導 うすゐ千龍会
日時 7 月 24 日（水） 10：00～11：30
会場 中央公民館 1 階ワークルーム
対象 小学生 4 年生～中学生 定員 20 人 参加無料
参加者数 3 人

★スクエアダンスに挑戦しよう！

指導 シャトー佐倉 SDC
日時 8 月 2 日（金） 13：00～14：00
会場 中央公民館 1 階大ホール
対象 市内小学生 定員 8 人 参加無料
持ち物 水、ハンカチ、運動しやすい服装と靴
参加者数 1 人

⑦講座を終えて 公民館利用団体 6 団体から協力申込があつたが、うち 2 団体の講座は募集人数が最低開催人数に満たなかったため開催中止とし、4 団体の協力を得て実施した。講師役を務める公民館利用団体にとっても、子どもたちとの交流は新鮮な気持ちで活動することのできる貴重な体験となっている。なお、7 月 24 日に中央公民館の空調が故障し、急遽会場を 1 階に変更して実施した。

3. 成人教育事業

「生活を楽しむ はじめての写経」

①開設趣旨 現代はストレス社会といわれ、悩みを抱えている人が少なくない。静かに写経に取り組むことにより、心の平静を保ち、自分を見つめ直し、生活を楽しむきっかけ作りをすることを目的とする。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月18日（土） 10：00～ 12：00	宝樹院のお堂を会場として、同院住職を講師として写経体験を実施し、その後茶話会も行う。	宝樹院住職 加藤泰裕師 加藤泰惇師

④講座を終えて 応募者が33人であったため、抽選で20人を選出して事業を実施する。会場は宝樹院の書院を利用し、静かな環境の中で、約1時間写経に取り組んでいた。続いて、ご住職より写経についてのお話を伺った後、茶話会を開いたが参加者からは「時間を忘れて写経を楽しむことが出来た」「よい気分転換になった」などの感想を寄せられている。

写経に対する市民の関心度は高く、60歳代前後の参加者が多かったが、アンケート結果を見ても参加者の満足度が高い事業であったと思われる。会場の関係で定員を絞らなくてはならなかったため、参加できなかった方も少なくなく、継続して事業を実施していく必要性を感じた。

4. 高齢者教育事業

四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」

1. 開設までの経緯

中央公民館では、年々増加する高齢者が、社会の変化とともに歩み、自己の能力を伸ばし社会活動へ参加し充実した生き方ができるよう、昭和53年5月に「佐倉市高齢者短期大学校」(以下短大)を開設した。短大が数年経過すると学生の学習意欲が高まり、卒業した学生からさらに学びたいという希望が生まれ、短大6期生より自主的に2年間の学習を行う「生きがい学園」が誕生した。また、短大生たちの中で4年間続けて学ぶことの意義が認識され、短大の学習内容のひとつである「市長への提言」にて「高齢者のための四年制の大学校の設置」という提言がなされた。そして、公民館運営審議会委員、福祉関係有識者、短大卒業生を含めた「高齢者の望ましい姿を考える会」が発足し、四年制大学校の設置の概要と方向性として、地域活動の実践、郷土佐倉を愛する心の育成、40歳以上への学習機会の提供などが示された。

このような経緯を踏まえて、公民館棟に接続して四年制大学校の専用校舎を建設し、「佐倉市民カレッジ」という名称のもと平成4年5月に開設した。初年度は40歳以上60歳未満の20人を含む第1学年100人、短大の卒業生が編入した第3学年96人の2つの学年によりスタートした。そして、平成5年度より新1年生と短大の編入生である新3年生を含めた4学年が揃い、本格的な四年制大学校としての歩みを始めた。

2. 開設の趣旨

佐倉市民カレッジは、高齢化社会（現在は超高齢社会）の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域との連携をもちながら住みよいまちづくりを考え、実践をととして生涯学習のできる場となるよう開設されている。

また、佐倉市民カレッジ（以下、市民カレッジという。）では高齢者のみならず、高齢準備期である40歳代からの人にも学習の機会を提供し、高齢者と互いに学び、支え合うことを大切なねらいとしている。

3. 入学対象・定員

(1) 入学対象者

- ①佐倉市に在住する40歳以上で、4年間継続して通学できる人
- ②積極的に自主学習ができる人
- ③卒業後は地域活動に積極的に参加できる人

(2) 定員：下記のとおり（先着順）

なお、令和6年度の応募・入学状況は以下のとおりである。

募集学年	募集定員	応募数	入学者数
第1学年	40歳以上 100人	55人	53人

※令和6年度の学生数

学 年	クラス コース	入学・進級者		修了・卒業者	
		人 数	小 計	人 数	小 計
第1学年	1 組	2 6	5 3	2 4	4 9
	2 組	2 7		2 5	
第2学年	1 組	3 1	5 9	2 8	5 6
	2 組	2 8		2 8	
第3学年	福 祉	1 0	4 7	1 0	4 4
	歴 史	1 3		1 3	
	情 報	1 0		8	
	元 気	1 4		1 3	
第4学年	福 祉	1 0	5 2	1 0	5 2
	歴 史	1 7		1 7	
	情 報	1 2		1 2	
	元 気	1 3		1 3	
計			2 1 1		2 0 1

4. 佐倉市民カレッジの学習内容

(1) 「であい課程」の学習

市民カレッジの学習期間は4年間であるが、その前半の2年間は「であい課程」である。主に一般教養として、佐倉の歴史、文化、健康、家庭、生きがい、法律、環境、市政、福祉、経済等の広い分野を学び、共に学ぶ仲間をつくる。また、「であい課程」では、今までの生活になかった自分とであい、仲間とであい、地域とであう中で、新たな生きがいを見つけることを学習のねらいとしている。

「であい課程」2年間の学習日数は約60日に及ぶ。その学習形態は講義形式のほか、話し合い、身近な公共施設などについて学ぶ市内めぐり、いくつかのグループに分かれ、テーマを設定してその内容について討議し、代表者が発表するグループ発表、また個人発表、健康運動などの実習などと様々である。このほか、学生が自ら考え、自己責任において行う地域活動の自己申告取得単位制度を設けている。

「であい課程」1年では、「私の生きがい」をどのようなものに求めているか、何が生きがいになっているのか等自分の生きがいについて考え、お互いに発表し合って相互理解を深め、文集「私の生きがい」にまとめる課題がある。

2年の「市政を学ぶ」の学習テーマでは、実際に市政に携わっている市役所の職員等を講師として招き、市民公益活動の推進、基本計画と財政、環境と環境保全、福祉と健康、教育施策「佐倉学」等について学習する。それをもとに、個々に自分の考えるまちづくり構想をもち、各グループに分かれて実践活動を行い、その成果を「まちづくり実践報告会」で発表した。

一連の学習の過程で、個々に市政についての理解を深めるのが大きなねらいである。

(2) 「専攻課程」の学習

3年生からの「専攻課程」では、講義と実践をとおして、卒業後も地域で生き生きと活動ができるようになることを目標として設置している。

また、地域活動をすることで単位を取得する自己申告取得単位制度を設け、学生が自

主的に学習できる体制を整えている。

「専攻課程」には4つのコースを設けている。学習日数は2年間で40日程度である。コースの名称は「あったか福祉コース」「ふるさと歴史コース」「さわやか情報コース」「ゆっくり元気コース」である。

①「あったか福祉コース」

社会福祉全般の理論の学習や実習を通して、福祉活動を考え実践できることを主眼としている。3年生では、障害福祉、高齢者福祉、福祉サービスなどの福祉全般に関する知識や、車いすの操作方法、視覚障害者の歩行誘導などの障害者との基本的な接し方を学ぶ。

4年生では3年時の学習に加え、講義で福祉関連の知識を広げるとともに、傾聴の実習や、自分たちが学んだ介護技術を他コースの生徒に教える「学び合い学習」で、実践的な学習にも取り組んでいる。

「傾聴」をテーマとした学習は「他を認める」「話を聞く」「話をする」という、人と人の交流の基本を学び、人が地域社会を構成していく中で必要な「コミュニティ」形成の原点を学ぶことである。これは市民カレッジ学習の基本である「地域づくり」を根本から学んでいくことにつながると考える。

②「ふるさと歴史コース」

郷土佐倉の歴史、先覚者、歴史的町並みについて学び、郷土佐倉を愛する心を育んでいく。その内容は講義形式の授業を受けるだけではなく、自主的にテーマを設定して研究レポートを作成し、発表する主体的な学習を行っており、さらに、今後の地域活動につながるよう、他コースに佐倉の史跡を案内して教えるという「学び合い学習」を行っている。

現在、卒業生による「歴史ボランティア」グループが結成されており、歴史コースでの史跡散策案内や学習補助をボランティアで行っている。

③「さわやか情報コース」

デジタルデバイスと言われる情報格差を埋めると同時に、デジタル技術を使用した情報発信を学ぶことで地域の情報の共有化を進めることを目的として、様々な学習を行っている。

情報化社会一般の現状についての講義を聴くほか、情報を伝達する機器を利用して、自主的に地域活動ができるようになるために、3年生では基礎からのパソコンやスマートフォンの実習や、動画を使った情報発信、4年生ではパソコンの学習成果を活かした実習を行っている。また、地域活動における名簿作りや、会計資料作成に役立つように表計算ソフトの講義も行っている。また学習日以外の、パソコン自主学习も盛んである。

④「ゆっくり元気コース」

自分の健康管理を自分で行うために必要な知識の習得を講義・実習をとおして行う。3年生では「歩くこと」を健康づくりの基本と考え、ウォークラリーのコースをカレッジ生が自主的に作成する。作成されたコースが市民カレッジや地域の行事に活用されることにより市民カレッジ生の地域参画が期待される。その他、生活習慣病に対する理解と予防、フレイル予防などについて学ぶ。さらに、太極拳やヨガなどの実習をとおして、自分に合った健康づくりを発見する。

4年生では、実践活動と今までの主体的な学習の過程や成果を通じて健康の維持と地域活動への導入を図る。また、各種スポーツイベントに参加し、多様な健康づくり、レクリエーション等への理解を深めるとともに事業の企画運営を考察する。そのほか、健康づくりに関する今後の自分たちの活動について話し合う学習も行っている。

「専攻課程」の学習のまとめとして、それぞれのコースで学習したことを他に伝え・教えることで「学び」を一層深めていく時間として「学び合い学習」を行った。

また「学んだことを活かす」というテーマでそれぞれのコース内で個人発表や話し合いを行い、そして、各コースの代表者による意見発表が行われた。

カレッジでの学習成果や、現在自分が行っている地域活動を紹介する中で、今後の自分の高齢者としての生き方について、長年蓄積した豊かな知識と経験から意見を発表する。それをいかに実践していくかが、市民カレッジを卒業してからの課題となる。

6. 佐倉市民カレッジの学習の特色

市民カレッジでは、学習の質を高め、より専門的な学習を行っていくために、他の機関・施設の協力を得て学習を展開している。国立歴史民俗博物館、千葉地方検察庁、広域高速ネット296、順天堂大学、NPOニッポンランナーズ、東京情報大学、福祉施設などから講師派遣の協力をいただいている。

また、これらを含めた令和6年度の主な校外学習は、以下のとおりである。

○校外学習

1 学年	5 月 2 2 日		1 年生歓迎ウォークラリー 坂道・小径をたどり城下町佐倉を歩く
	1 1 月 2 0 日	1 組	新町散策
		2 組	
3 学年	1 2 月 6 日	福祉	福祉施設（佐倉白翠園）訪問
	5 月 2 4 日	歴史	大佐倉の歴史散策
	6 月 7 日	歴史	臼井の歴史散策
	1 0 月 4 日	歴史	佐倉地区（城址公園）の歴史散策
	1 0 月 1 8 日	歴史	志津の歴史散策
	1 1 月 1 日	歴史	成田山の歴史を学ぶ
	1 月 1 0 日	歴史	七福神巡り
4 学年	6 月 2 0 日	福祉	木の宮学園施設見学
	5 月 3 0 日	歴史	夢咲くら館及び塚本美術館見学
	6 月 6 日	歴史	新町の歴史散策
	6 月 2 0 日	歴史	佐原のまちづくりを学ぶ
	6 月 2 0 日	情報	国会図書館見学
	5 月 2 2 日	元気	1 年生歓迎ウォークラリー 坂道・小径をたどり城下町佐倉を歩く
	1 2 月 5 日	元気	ノルディック・ウォーク

7. 令和6年度の主な行事

(1) 入学式・始業式

入学式・始業式は、分散し学年ごとに行った。

入学式は5月8日（水）に行われ、53人の新入生が晴れの日を迎えた。

入学式開式前には佐倉市民カレッジコーラスからコーラスの贈物があり、華やかさを添えた。

入学式では佐倉市長・西田三十五総長から式辞をいただいた後、続いて、在校生から「歓迎の言葉」が新入生に贈られ、これを受けて新入生は「入学の言葉」を述べた。

始業式は5月7日（火）に2年生、9日（木）に4年生、10日（金）に3年生について行われた。

(2) 佐倉市民カレッジ文化祭

例年、11月上旬～中旬に、カレッジ生による実行委員会を中心に、多くの方々が交流と親睦を深める「佐倉市民カレッジ文化祭」が開催されている。

今年度は、文化祭を11月6日（水）～8日（金）に開催した。昨年に引き続き、大ホールにて生徒や卒業生が制作した作品を展示する「展示の部」と、学習室3にて研究や活動の成果を発表する「研究・活動発表の部」を実施し、1階ラウンジでは文化祭での憩いの場としての喫茶コーナーを実施した。喫茶コーナーではカレッジ生相互及び来場者との交流が図れた。また、展示作品、研究発表は、それぞれに万感の思いが込められた力作揃いであった。

(3) 「まちづくり実践報告会」（2年）

2年生は、私たちの考えるまちづくりについて、行動の為の具体策を話し合い「まちづくり実践報告会」を実施した。この学習は、カレッジ生個々の市政に対する学習の取り組みを重視する形を取り、市政の学習を基に自分ならこのようなビジョンを持つと個々に考えをまとめ、その後に課題意識を同じくする仲間グループ（課題部門別）を形成し、各グループ別に調査研究、討議を重ねた内容を実践し、それらの実践活動を、令和7年1月14日（火）に1・2年合同の学習形態で、西田三十五総長を迎えて、代表者による発表を行った。

発表したグループは、「雀カレ31」「イキイキ読み聞かせ31」「さくら班31」「野鳥の森31」「竹の子掘り隊31」「心と身体・31」の6グループであった。

(4) 卒業式・修了式

卒業式・修了式は同日で開催し、修了式に続き卒業式を行った。

卒業式開式前には佐倉市民カレッジコーラスからコーラスの贈物があり、華やかさを添えた。

卒業式では西田三十五総長から式辞、来賓より祝辞をいただいた後、在校生から「送辞」が卒業生に贈られ、これを受けて卒業生は「答辞」を述べた。

皆勤者12人を含む佐倉市民カレッジ第29期生52人が、今後の活躍を胸に秘めながら卒業証書を手にした。

8. 佐倉市民カレッジ生の課外活動

カレッジ生は自主的に団体を結成し、学習日以外にも積極的に活動している。日頃の学習とは異なり、趣味を深める活動、ボランティア活動及び地域活動など多岐にわたる。卒業生と現役カレッジ生と一緒に活動している団体もあり、その多くは、任意団体であるが、中には特定非営利活動法人もある。

中央公民館では、カレッジ園芸が、異学年や卒業生と交流を深めつつ、公民館周辺の花壇の管理、環境美化をボランティア活動として行っている。四季折々の花が来館者の

目を楽しませている。

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第1学年学習予定表(1)

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.8 (水)		*		式典 (1)	入学式・カレッジ概要	総長 館長
2	5.15 (水)	オリエンテーション	ホームルーム・自己紹介・役員選出等 ウォークラリーの説明				社会教育指導員
3	5.22 (水)	健康づくり (1)	ウォークラリー 坂道・小径をたどり 城下町佐倉を歩く (雨天時ウォークラリーを5.29に延期、代わりに午前中のみホームルームを行います)				社会教育指導員 元気コース4年生ほか
4	5.29 (水)	生涯学習の 楽しさ (1)	ホームルーム (文化祭、 世代間交流に向けて)	社会教育指導員		*	
5	6.12 (水)	地域を知る (1)	各地区の成り立ち 佐倉の歴史概要 動画	文化課		*	
6	6.19 (水)	地域活動 (1)	自治会等の役割と 市民協働について 動画	自治人権推進課	自然と環境 (1)	水環境と人間生活	元印旛沼環境基金 上席研究員 本橋敬之助
7	6.26 (水)	社会福祉 (1)	佐倉市の地域福祉 動画	佐倉市社会福祉 協議会		*	
8	7.3 (水)	私の生きがい (1)	私の生きがい	社会教育指導員		*	
9	7.10 (水)	生活	文章作成の技術 生きがい文集作成に 向けて	エッセイスト 高比良直美	情報 (1)	インターネットと 生きる 動画	合同会社環賢堂 代表社員 玉木 勝
10	9.4 (水)	芸術と文化 (1)	房総ゆかりの作家 波の伊八と葛飾北斎 動画	筑波大学名誉教授 齊藤 泰嘉		*	
11	9.18 (水)	私の生きがい (2)	私の生きがい発表	社会教育指導員		*	
12	9.25 (水)	地域活動 (2)	佐原まちぐるみ 博物館に学ぶ 動画	佐原 おかみさん会		*	
13	9.28 (土)	カレッジ公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
14	10.2 (水)	自然と環境 (2)	里山の生態 動画	東京情報大学 名誉教授 原 慶太郎		*	
15	10.9 (水)	健康づくり (2)	楽しみながらできる 健康づくり	順天堂大学 名誉教授 武井正子	世代間交流 (1)	世代間交流 に向けて①	社会教育指導員
16	10.16 (水)	世代間交流 (2)	世代間交流② 小学生との 交流に向けて				社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第1学年学習予定表(2)

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
17	10.23 (水)	世代間交流 (3)	絆を引き継ぐ 世代間交流 動画	東京都健康長寿医療 センター研究所 研究員 高橋知也		*	
18	10.30 (水)	市政を学ぶ (1)	公園活用について 動画	公園緑地課		*	
19	11.6 (水)～ 11.8 (金)	カレッジ合同 生涯学習の 楽しさ(2)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
20	11.13 (水)	人権 (1)	男女平等参画について 動画	城西国際大学 国際人文学部 国際文化学科教授 遠藤恵子		*	
21	11.20 (水)	地域を知る (2)	1組 新町散策	NPO佐倉一里塚ほか	情報(2)	1組 ビブリオバトル	図書館司書
		情報(2)	2組 ビブリオバトル	図書館司書	地域を知る (2)	2組 新町散策	NPO佐倉一里塚ほか
22	11.27 (水)	社会福祉 (2)	子どもの貧困について	千葉大学准教授 安藤 藍	世代間交流 (4)	世代間交流③ 小学生との 交流に向けて 事前準備	社会教育指導員
23	12.4 (水)	世代間交流 (5)	世代間交流④ 小学生との交流 市内小学校での体験	佐倉小学校 社会教育指導員	世代間交流 (6)	世代間交流⑤ 小学生との交流 振り返り	社会教育指導員
24	12.11 (水)	生涯学習の 楽しさ(3)	自分づくりとまちづくり 動画	千葉大学名誉教授 長澤 成次	国際(1) (公開講座)	緊張高まる国際情勢と日 本の生き残り戦略 (公開講座)	東洋大学名誉教授 西川 吉光
25	12.18 (水)	地域を知る (3)	佐倉市の農業 動画	農政課		*	
26	1.8 (水)	自然と環境 (3)	特定外来生物の 生態や現状と課題	千葉県 生物多様性 センター		*	
27	1.14 (火)	1・2年合同 地域活動 (3)	2年生のまちづくり 実践報告を聞く 動画	社会教育指導員		*	
28	1.22 (水)	地域を知る (4)	佐倉市の観光/シルバー人 材センターについて	佐倉の魅力推進課/ シルバー人材 センター		*	
29	1.29 (水)	社会福祉 (3)	高齢社会を どう生きるか ー少子高齢社会の 日本の課題ー 動画	聖徳大学教授 川口一美	ホームルーム	2年生に向けて	社会教育指導員
30	2.8 (土)		*		式典	修了式・卒業式	総長、館長 社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第2学年学習予定表（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5. 7 (火)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5. 14 (火)	まちづくり (1)	私たちのまちづくり①	社会教育指導員		*	
3	5. 21 (火)	地域活動 (1)	まちづくり活動 実践者の発表 動画	カレッジ生・卒業生	まちづくり (2)	私たちの まちづくり②	社会教育指導員
4	6. 4 (火)	地域活動 (2)	まちづくりと まちの居場所	千葉大学大学院 准教授 森永良丙	社会福祉 (1)	地域福祉とは 動画	順天堂大学スポーツ 健康科学部 先任准教授 松山 毅
5	6. 11 (火)	まちづくり (3)	私たちのまちづくり③				社会教育指導員
6	6. 18 (火)	佐倉の歴史 (1)	原始古代の佐倉 動画	文化課		*	
7	6. 25 (火)	地域を知る(1)	佐倉学について 動画	佐倉市史編さん委員 内田儀久		*	
8	7. 2 (火)	まちづくり (4)	私たちのまちづくり④				社会教育指導員
9	7. 9 (火)	市政を学ぶ (1)	佐倉市の災害対策 動画	危機管理課		*	
10	9. 10 (火)	まちづくり (5)	私たちのまちづくり⑤	社会教育指導員		*	
11	9. 17 (火)	情報社会 (1)	人工知能 ～コンピュータに できること～ ～できないこと～ 動画	東京情報大学 教授 マッキン・ ケネスジェームス	地域活動 (3)	社会生活と ボランティア活動 動画	神奈川大学 教授 齊藤ゆか
12	9. 24 (火)	家庭と法律 (1)	裁判員制度について	千葉地方検察庁		*	
13	9. 28 (土)	カレッジ公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
14	10. 1 (火)	家庭と法律 (2)	わたしと家族の相続講座	明治安田生命		*	
15	10. 8 (火)	まちづくり (6)	私たちのまちづくり⑥	社会教育指導員	健康づくり (1)	こころサポーター (ゲートキーパー) 養成研修 動画	健康推進課

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第2学年学習予定表（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
16	10.15 (火)	佐倉の歴史 (2)	佐倉藩校における 初等教育 動画	佐倉市史編さん委員 外山信司		*	
17	10.22 (火)	まちづくり (7)	私たちのまちづくり⑦				社会教育指導員
18	10.29 (火)	佐倉の歴史 (3)	絵図から見た 城下町佐倉 動画	国學院大學 准教授 川名 禎		*	
19	11.6 (水)～ 11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ (1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
20	11.12 (火)	佐倉の歴史 (4)	佐倉の明治維新 動画	成田山靈光館 学芸員 矢嶋 毅之		*	
21	11.19 (火)		*		健康づくり (2)	健康体操・ ストレッチ	株式会社オークス ベストフィットネス
22	11.26 (火)	まちづくり (8)	私たちのまちづくり⑧	社会教育指導員		*	
23	12.3 (火)	専攻課程の 学習	専攻課程の学習に 向けて 4年生コース代表説明	4年生コース代表		*	
24	12.10 (火)	自然と環境 (1)	河川湖沼の 水辺環境と 水質浄化の考え方 動画	一般財団法人 千葉県環境財団 岩井久美子		*	
25	12.24 (火)	まちづくり (9)	私たちのまちづくり⑨	社会教育指導員		*	
26	1.7 (火)	市政を学ぶ (1)	高齢者福祉の 取り組みと認知症 動画	高齢者福祉課	まちづくり (10)	私たちのまちづくり 実践報告に向けて	社会教育指導員
27	1・2 年合同 1.14 (火)	まちづくり (11)	私たちのまちづくり 実践報告 動画	総長		*	
28	1.21 (火)	佐倉の歴史 (5)	平成の佐倉市と カレッジ史 動画	佐倉市史編さん委員 内田儀久		*	
29	1.28 (火)	市政を学ぶ (2)	佐倉市の空き家対策 動画	住宅課	ホームルーム	3年生に向けて	社会教育指導員
30	2.8 (土)		*		式典 (2)	修了式・卒業式	館長 社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (金)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5.17 (金)	オリエンテーション	コース概要	社会教育指導員 28期福祉コース 卒業生		*	
3	5.31 (金)	福祉元気合同 ボランティア 活動の実践に 向けて (1)	レクリエーション	日本レクリエーション 協会公認レクリエー ションコーディネー ター介護福祉士 田端 知恵子	福祉サービス (1)	福祉サービス提供の 基本視点	社会福祉法人誠友会 理事長 竹内 淳
4	6.7 (金)	介護演習 (1)	車椅子の種類・構造、 介助方法について	佐倉ホワイエ	ボランティア 活動の実践に 向けて (2)	福祉施設交流に向けて	社会教育指導員
5	6.28 (金)	障害福祉 (1)	障害者(児)福祉制度 の概要とサービス内容 動画	NPO法人 千葉市 視覚障害者協会 理事長 高梨憲司		*	
6	7.12 (金)	4コース合同 講演会	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること- 動画	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
7	8.23 (金)	子育て支援(1)	佐倉市民による子育て 支援参加の可能性	千葉敬愛短期 大学教授 吉村真理子		*	
8	9.13 (金)	障害福祉 (2)	視覚障害を理解する 動画	千葉県立 千葉盲学校		*	
9	9.20 (金)	介護演習 (2)	介護技術の基礎 (食事介助)	佐倉白翠園		*	
10	9.27 (金)	福祉サービス (2)	介護保険制度の概要と サービス内容 動画	介護保険課	4コース合同 講演会	ネット情報に おぼれない学び方 動画	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
公開 講座	9.28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
11	10.11 (金)	福祉元気合同 生活と健康 (1)	タオルで簡単 ストレッチ	インストラクター 関根 美和		*	
12	10.18 (金)	福祉元気合同 生活と健康 (2)	高齢者に多い 疾患の基礎知識と 予防・対処方法 聴講 動画	佐倉白翠園 看護長 後田恵子		*	

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.25 (金)	ボランティア活動の 実践に向けて (3)	聴く技術	東京メンタルヘルス チーフカウンセラー 淵上規后子		*	
14	11.6 (水)～ 11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
15	11.22 (金)	福祉サービス (3)	地域包括支援センター について 聴講 動画	佐倉市佐倉地域 包括支援センター		*	
16	11.29 (金)	生活と健康 (3)	高齢期の栄養と 食生活のあり方				栄養士 六崎美知代
17	12.6 (金)	ボランティア活動の 実践に向けて (4)	福祉施設交流に向けて (動画視聴)	社会教育指導員	ボランティア活動の 実践に向けて (5)	福祉施設訪問 (日程変更の 可能性あり)	佐倉白翠園
18	12.13 (金)	介護演習 (3)	移乗動作と 歩行介助	佐倉ホワイエ		*	
19	12.20 (金)		*		4コース合同 講演会 生活と健康 (4) 動画	楽しむ喜びと 食べることの意義	歯学博士 鳩貝尚志
20	1.17 (金)	障害福祉 (3)	聴覚障害を理解する	障害福祉課 佐倉市ろう者協会、 特定非営利活動法人 千葉県中途失聴者・ 難聴者協会		*	
21	1.31 (金)	子育て支援(2)	子どもの貧困について 聴講	千葉県スクール ソーシャル ワーカー 飯野弥生	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
22	2.8 (土)		*		式典 (2)	修了式・卒業式	総長 社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (金)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5.17 (金)	佐倉市の歴史 (1)	古文書を読む楽しみ 動画	年寄部屋日記を 読む会会長 小島大作		*	
3	5.24 (金)	歴史散策 (1)	大佐倉の歴史散策 集合9時20分 京成大佐倉駅改札口外	NPO法人 佐倉一里塚		*	
4	6.7 (金)	歴史散策 (2)	臼井の歴史散策 集合9時20分 京成臼井駅北口下	臼井の案内人 滑川 洋子		*	
5	6.21 (金)	佐倉市の歴史 (2)	中世佐倉の道 聴講 動画	東金市文化財審議会 会長 市文化財審議会 副委員長 遠山成一		*	
6	6.28 (金)	佐倉市の歴史 (3)	佐倉藩士と沼津兵学校 動画	国立歴史民俗博物館 教授 樋口雄彦		*	
7	7.12 (金)	4コース合同 講演会	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること- 動画	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
8	9.20 (金)	佐倉市の歴史 (4)	本佐倉城跡と臼井城跡の 発掘成果と 東国の戦国時代 聴講 動画	国立歴史民俗博物館 名誉教授 小野正敏		*	
9	9.27 (金)	佐倉市の歴史 (5)	佐倉城下町の 祭礼文化について	祭礼文化研究家 鶴岡 勝人	4コース合同 講演会	ネット情報に おぼれない学び方 動画	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
公開 講座	9.28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
10	10.4 (金)	歴史散策 (3)	佐倉地区(城址公園)の歴史散策 9時45分市民体育館集合				NPO法人 佐倉一里塚
11	10.11 (金)	郷土の先覚者 (1)	浅井忠と 佐倉ゆかりの芸術家 動画	佐倉市立美術館		*	
12	10.18 (金)	歴史散策 (4)	志津の歴史散策 9時45分 ユーカリが 丘線中学校駅集合	NPO法人 佐倉一里塚		*	

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	11.1 (金)	日本遺産 町並み散策	【日本遺産北総四都市 江戸紀行】 成田山の歴史を学ぶ 午前10時10分JR成田駅改札口外集合			成田山霊光館 矢島毅之	
14	11.6 (水)～ 11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他			市民カレッジ文化祭 実行委員会	
15	11.15 (金)	佐倉市の歴史 (6)	佐倉牧 聴講 動画	市文化財審議会委員 立教大学兼任講師 國學院大学兼任講師 高見澤美紀		*	
16	11.29 (金)	佐倉市の歴史 (7)	古今佐倉真佐子に ついて 聴講 動画	佐倉市史編さん委員 外山信司		*	
17	12.6 (金)		*		佐倉市の歴史 (8)	佐藤泰然と 佐倉順天堂	文化課
18	12.20 (金)	佐倉市の歴史 (9)	中世佐倉の鹿島郷 聴講 動画	酒々井町 文化財審議会会長 高橋健一	4コース合同 講演会	噛む喜びと 食べることの意義 動画	歯学博士 鳩貝尚志
19	1.10 (金)	佐倉市の歴史 (10)	佐倉の歴史的建築物 聴講 動画	市文化財審議会委員、 国立歴史民俗博物館名 誉教授 濱島 正士	歴史散策 (5)	七福神巡り	社会教育指導員
20	1.17 (金)	郷土の先覚者 (2)	医師 浜野昇 聴講 動画	佐倉市史編さん委員 中澤恵子		*	
21	1.24 (金)	歴史コースの まとめに向けて	カレッジ生が 取り組みたい 研究テーマ (各自発表)	酒々井町 文化財審議会会長 高橋健一	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
22	2.8 (土)		*		式典 (2)	修了式・卒業式	総長 社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 さわやか情報コース（１）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (金)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5.17 (金)	オリエンテーション／ 課題学習（1）	ホームルーム・ コース概要／手描き地図 をつくろう①	社会教育指導員		*	
3	5.31 (金)	情報伝達の技術 (1)	スマホ講座① 動画	シルバー 人材センター		*	
4	6.14 (金)	情報伝達の技術 (2)	ウィキペディアタウン① 動画	海瀬		*	
5	6.21 (金)	課題学習 (2)	手描き地図をつくろう②	社会教育指導員	情報化時代の 学習（5）	おカネとITの 経営戦略 動画	東京情報大学 准教授 樋口大輔
6	6.28 (金)	情報伝達の技術 (3)	パソコン操作	28期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の技術 (4)	ワード①	28期 情報コース 卒業生有志
7	7.5 (金)	情報伝達の技術 (5)	ワード②	28期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の技術 (6)	ワード③	28期 情報コース 卒業生有志
8	7.12 (金)	4コース合同 講演会	過去の災害から学ぶ 防災対策 -私たちにできること- 動画	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
9	9.6 (金)	情報化時代の 学習（1）	情報化社会と著作権 聴講 動画	(一社)コンピュータリテラシー 著作権協会 専務理事 久保田 裕		*	
10	9.13 (金)	情報伝達の技術 (7)	ウィキペディアタウン②	海瀬	情報伝達の技術 (8)	ウィキペディアタウン③	海瀬
11	9.20 (金)	課題学習 (3)	手描き地図をつくろう③	社会教育指導員			
12	9.27 (金)		*		4コース合同 講演会 情報化時代の 学習（2）	ネット情報に おぼれない学び方 動画	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
公開 講座	9.28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 さわやか情報コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.11 (金)		*		情報化時代の 学習 (3)	インターネット ウィルスの歴史 動画	東京情報大学 准教授 岸本頼紀
14	10.25 (金)	情報化時代の 学習 (4)	インターネット活用術① 動画	株式会社 教育システム 本間 達哉		*	
15	11.1 (金)	課題学習 (4)	手描き地図をつくろう④	社会教育指導員		*	
16	11.6 (水)～ 11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
17	11.22 (金)		*		情報化時代の 学習 (6)	まちづくりとSNS 聴講 動画	ジェイ・ドック・ カンパニー代表 影山 貴大
18	12.13 (金)		*		課題学習 (5)	手描き地図をつくろう⑤ (成果発表)	社会教育指導員
19	12.20 (金)		*		4年4コース合同 講演会	嘖む喜びと 食べることの意義 動画	歯学博士 鳩貝尚志
20	1.17 (金)	情報伝達の技術 (9)	エクセル①	28期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の技術 (10)	エクセル②	28期 情報コース 卒業生有志
21	1.31 (金)	情報伝達の技術 (11)	スマホ講座②	28期 情報コース 卒業生有志	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
22	2.8 (土)		*		式典 (2)	修了式・卒業式	総長 社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.10 (金)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5.17 (金)	オリエンテーション	ホームルーム・ コース概要	社会教育指導員		*	
3	5.31 (金)	福祉元気合同 地域活動 (1)	レクリエーション	日本レクリエーション 協会公認レクリエー ションコーディネー ター介護福祉士 田端 知恵子	課題学習 (1)	ウォークラリー コースを作ろう①	社会教育指導員
4	6.7 (金)	課題学習 (2)	ウォークラリー コースを作ろう②				社会教育指導員
5	6.21 (金)	生活と健康 (1)	熱中症予防と水分補給 ～暑さに向かって～	NPOニッポン ランナーズ ランニングコーチ 中田修弘		*	
6	6.28 (金)	生活と健康 (2)	チームワークを考える	順天堂大学 スポーツ健康科学部 教授 水野基樹		*	
7	7.12 (金)	4コース合同 講演会	過去の災害から学ぶ 防災対策 ～私たちにできること～ 動画	防災コミュニティ ネットワーク代表 青木 信夫		*	
8	9.6 (金)	健康づくり (1)	太極拳 静かな動きを 体験しよう	佐倉太極拳同好会 嶋田桂子 服部陽子		*	
9	9.20 (金)	病理と予防 (1)	高齢期の健康法	順天堂大学 名誉教授 武井正子		*	
10	9.27 (金)	健康づくり (2)	フレイル予防講座①	明治安田生命	4コース合同 講演会	ネット情報に おぼれない学び方 動画	「ネット情報に おぼれない学び方」 著者 梅澤貴典
公開 講座	9.28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
11	10.4 (金)	健康づくり (3)	フレイル予防講座②	明治安田生命		*	
12	10.11 (金)	福祉元気合同 健康づくり (4)	タオルで簡単 ストレッチ	インストラクター 関根 美和		*	

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
13	10.18 (金)	福祉元気合同 生活と健康 (3)	高齢者に多い 疾患の基礎知識と 予防・対処方法 聴講 動画	佐倉白翠園 看護長 後田恵子		*	
14	10.25 (金)	課題学習 (3)	ウォークラリー コースを作ろう③				社会教育指導員
15	11.6 (水) ～11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11.29 (金)	生活と健康 (4)	薬と生活習慣 聴講	健栄 鎬木薬局		*	
17	12.6 (金)	課題学習 (4)	ウォークラリー コースを作ろう④	社会教育指導員		*	
18	12.12 (木)	病理と予防 (2)	体組成測定と 健康づくり (3年元気4年元気 合同)	健康推進課		*	
19	12.20 (金)		*		4年4コース合同 講演会 生活と健康 (5) 動画	楽しむ喜びと 食べることの意義	歯学博士 鳩貝尚志
20	1.17 (金)	生涯学習の 楽しさ(2)	歓迎ウォークラリー に向けて①				社会教育指導員
21	1.24 (金)	生涯学習の 楽しさ(3)	歓迎ウォークラリー に向けて②	社会教育指導員	ホームルーム	4年生に向けて	社会教育指導員
22	2.8 (土)		*		式典	修了式・卒業式	館長 社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5. 9 (木)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5. 16 (木)	学び合い学習 (1)	学び合い学習に向けて ①				社会教育指導員
3	5. 30 (木)	自主企画講座 (1)	学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員		*	
4	6. 6 (木)	ボランティア活動の 実践に向けて (1)	ボランティア活動への 心構え 動画	佐倉白翠園		*	
5	6. 13 (木)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②				社会教育指導員
6	6. 20 (木)	障害福祉 (1)	知的障害の特性 木の宮学園施設見学 (見学開始時間9:30～)	木の宮学園		*	
7	7. 4 (木)	4コース合同 講演会	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を豊 かに生きる～ 動画	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
8	7. 11 (木)	福祉サービス (1)	介護のデジタル化	佐倉ゆうゆうの里 施設長 田中寿之		*	
9	9. 5 (木)		*		自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
10	9. 12 (木)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で 陶芸を楽しむ 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
11	9. 19 (木)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③				社会教育指導員
公開 講座	9. 28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 あったか福祉コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
12	10. 3 (木)	学び合い学習 (4)	情報コースによる パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (5)	歴史コースによる 佐倉の史跡案内	社会教育指導員
13	10. 10 (木)	学び合い学習 (6)	情報コースを招待して	社会教育指導員	学び合い学習 (7)	歴史コースを招待して	社会教育指導員
14	10. 31 (木)	学び合い学習 (8)	元気コースによる 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (9)	元気コースを招待して	社会教育指導員
15	11. 6 (水)～ 11. 8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11. 6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11. 14 (木)	福祉元気合同 障害福祉 (2)	障がい者とスポーツ 聴講 動画	順天堂大学 スポーツ 健康科学部 准教授 渡 正		*	
17	11. 28 (木)		*		ボランティア活動の 実践に向けて (2)	こころに触れる生かす カウンセリング	東京メンタルヘルス チーフカウンセラー 淵上規后子
18	12. 5 (木)	健康づくり (1)	元気なうちから始める 介護予防 動画	高齢者福祉課		*	
19	12. 12 (木)	ボランティア活動の 実践に向けて (3)	傾聴心得	東京メンタルヘルス チーフカウンセラー 淵上規后子		*	
20	1. 9 (木)	学習のまとめ／ ホームルーム	福祉活動の実践に向けて ／卒業に向けて	社会教育指導員		*	
21	1. 16 (木)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
22	1. 23 (木)	4コース合同 講演会	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ 動画	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
23	2. 8 (土)		*		カレッジ合同 式典(2)	卒業式	総長 館長

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5.9 (木)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5.16 (木)	学び合い学習 (1)/自主企 画講座(1)	学び合い学習に向けて① /学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員		*	
3	5.30 (木)	施設見学	夢咲くら館及び 塚本美術館見学	社会教育指導員		*	
4	6.6 (木)	日本遺産 町並み散策 (1)	【日本遺産北総四都市 江戸紀行】 新町の歴史散策 10時00分 中央公民館出発	NPO法人 佐倉一里塚		*	
5	6.20 (木)	日本遺産 町並み散策 (2)	【日本遺産北総四都市江戸紀行】「佐原のまちづくりを学ぶ」(散策) 集合 午前9時25分 JR成田駅改札口の中				NPO法人 小野川と 佐原の町並みを 考える会
6	7.4 (木)	4コース合同 講演会	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を豊 かに生きる～ 動画	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
7	7.11 (木)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②	社会教育指導員		*	
8	9.5 (木)	佐倉市の歴史 (1)	佐倉にゆかりのある 幕末明治の留学生 聴講 動画	市史編さん委員 内田儀久		*	
9	9.12 (木)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で自然観察と 陶芸を楽しむー卒業記念 作品の制作ー 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
10	9.26 (木)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③	社会教育指導員		*	
公開 講座	9.28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
11	10.3 (木)	学び合い学習 (4)	元気コースを招待して 佐倉の史跡案内	社会教育指導員	学び合い学習 (5)	福祉コースを招待して 佐倉の史跡案内	社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ふるさと歴史コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
12	10.10 (木)	学び合い学習 (6)	元気コースによる 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (7)	福祉コースによる 家庭介護実習	社会教育指導員
13	10.31 (木)	学び合い学習 (8)	情報コースによる パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (9)	情報コースを招待して 佐倉の史跡案内	社会教育指導員
14	11.6 (水) ～11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
15	11.21 (木)	佐倉市の歴史 (2)	佐倉炭 聴講 動画	千葉県立郷土博物館 市史編さん担当 土屋雅人		*	
16	11.28 (木)	佐倉市の歴史 (3)	【カレッジ公開講座】 武術 立身流	立身流師範 山田市郎		*	
17	12.6 (金)	佐倉市の歴史 (4)	堀田正倫と 地域の関わり 聴講 動画	中央大学文学部 教授 宮間純一		*	
18	12.12 (木)		*		自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
19	12.19 (木)	学習のまとめ①	研究論文の発表 リハーサル				社会教育指導員
20	1.9 (木)	学習のまとめ②	研究論文の発表				酒々井町 文化財審議会会長 高橋健一
21	1.16 (木)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
22	1.23 (木)	4コース合同 講演会	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ 動画	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
23	2.8 (土)		*		カレッジ合同 式典(2)	卒業式	総長 館長

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 さわやか情報コース（１）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5. 9 (木)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5. 16 (木)	学び合い学習 (1)	学び合い学習に向けて ①	社会教育指導員		*	
3	5. 30 (木)	情報伝達の技術 (1)	エクセル①	28期 情報コース 卒業生有志	情報伝達の技術 (2)	エクセル②	28期 情報コース 卒業生有志
4	6. 6 (木)	情報化時代の 学習 (1)	広域高速ネット296 動画	広域高速ネット 296放送制作部		*	
5	6. 13 (木)	自主企画講座 (1)	学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員		*	
6	6. 20 (木)	情報化時代の 学習 (2)	施設見学				国会図書館ほか
7	7. 4 (木)	4コース合同 講演会	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を豊 かに生きる～ 動画	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
8	7. 11 (木)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②	社会教育指導員		*	
9	9. 5 (木)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③	社会教育指導員		*	
10	9. 12 (木)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で自然観察と 陶芸を楽しむ 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
11	9. 26 (木)	学び合い学習 (4)	学び合い学習に向けて ④				社会教育指導員
公開 講座	9. 28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程

さわやか情報コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
12	10. 3 (木)	学び合い学習 (5)	福祉コースを招待して パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (6)	元気コースを招待して パソコンイベント	社会教育指導員
13	10. 10 (木)	学び合い学習 (7)	福祉コースによる 家庭介護実習	社会教育指導員	学び合い学習 (8)	元気コースによる 健康づくり	社会教育指導員
14	10. 31 (木)	学び合い学習 (9)	歴史コースを招待して パソコンイベント	社会教育指導員	学び合い学習 (10)	歴史コースによる 佐倉の史跡案内	社会教育指導員
15	11. 6 (水)～ 11. 8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11. 6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3 他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
16	11. 14 (木)		*		自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
17	11. 21 (木)	情報伝達の技術 (3)	スマホ講座	28期 情報コース 卒業生有志		*	
18	12. 5 (木)	情報化時代の 学習 (3)	出版社について 聴講	303BOOKS株式会社 代表取締役 常松心平		*	
19	12. 19 (木)		*		情報化時代の 学習 (4)	アクティビティにおける eスポーツの活用について	日本 アクティビティ 協会
20	1. 9 (木)	学習のまとめ／ ホームルーム	振り返り／ 卒業に向けて	社会教育指導員		*	
21	1. 16 (木)	4 コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
22	1. 23 (木)	4 コース合同 講演会	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ 動画	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
23	2. 8 (土)		*		カレッジ合同 式典 (2)	卒業式	総長 館長

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（1）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
1	5. 9 (木)	式典 (1)	始業式・ ホームルーム	館長 社会教育指導員		*	
2	5. 16 (木)	地域活動 (1)	ウォークラリーに向けて	社会教育指導員		*	
3	5. 22 (水)	地域活動 (2)	坂道・小径をたどり 城下町佐倉を歩く (1年ウォークラリー 雨天の場合は5/29)				社会教育指導員
4	6. 6 (木)	自主企画講座 (1)	学生がテーマを決めて 自主的に学習する①	社会教育指導員		*	
5	6. 13 (木)	地域活動 (3)	楽しい運動と学習を 体験して、体と心の バランスを感じよう	リードレグ ジャパン 井上将憲		*	
6	7. 4 (木)	4コース合同 講演会	自分の体の主治医に なりませんか ～人生100年時代を豊 かに生きる～ 動画	はつほ薬局 有限責任事 業組合 真善美 薬剤師 ケアマネージャー 伊藤 克洋		*	
7	7. 11 (木)	学び合い学習 (1)	学び合い学習に向けて ①	社会教育指導員		*	
8	9. 5 (木)	学び合い学習 (2)	学び合い学習に向けて ②	社会教育指導員		*	
9	9. 12 (木)	4コース合同 体験学習	草ぶえの丘で 陶芸を楽しむ 集合 午前9時30分 草ぶえの丘	草ぶえの丘		*	
10	9. 19 (木)	学び合い学習 (3)	学び合い学習に向けて ③				社会教育指導員
公開 講座	9. 28 (土)	カレッジ 公開講座 (一般参加含む) (カレッジ生自由 参加)	みんなでつくる 子どもの居場所	特定非営利活動法人 日本冒険遊び場 づくり協会 代表 関戸 博樹		*	
11	10. 3 (木)	学び合い学習 (4)	歴史コースによる 佐倉の史跡案内	社会教育指導員	学び合い学習 (5)	情報コースによる パソコンイベント	社会教育指導員

令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

専攻課程 ゆっくり元気コース（2）

学習時間		午前9時45分～11時45分			午後1時～3時		
番号	日・曜日	学習テーマ	学習内容	講師	学習テーマ	学習内容	講師
12	10.10 (木)	学び合い学習 (6)	歴史コースを招待して 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (7)	情報コースを招待して 健康づくり	社会教育指導員
13	10.31 (木)	学び合い学習 (8)	福祉コースを招待して 健康づくり	社会教育指導員	学び合い学習 (9)	福祉コースによる 家庭介護実習	社会教育指導員
14	11.6 (水) ～11.8 (金)	生涯学習の 楽しさ(1)	市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示 11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他				市民カレッジ文化祭 実行委員会
15	11.14 (木)	福祉元気合同 障害者と スポーツ	障がい者とスポーツ 聴講 動画	順天堂大学 スポーツ 健康科学部 准教授 渡 正		*	
16	11.21 (木)		*		自主企画講座 (2)	自主企画講座実施	社会教育指導員
17	11.28 (木)	健康づくり (1)	調理実習				健康推進課
18	12.5 (木)	地域活動 (4)	ノルディック・ ウォーク	千葉県 ノルディック・ ウォーク連盟		*	
19	12.12 (木)	病理と予防 (1)	体組成測定と 健康づくり (3年元気4年元気 合同)	健康推進課		*	
20	1.9 (木)	学習のまとめ/ ホームルーム	卒業後の健康づくり/ 卒業に向けて	社会教育指導員		*	
21	1.16 (木)	4コース合同 学ぶことの 意義	学んだことを活かす ー各コース代表発表ー	社会教育指導員		*	
22	1.23 (木)	4コース合同 講演会	これからの博物館で 必要なこと・ 歴博を楽しむ 動画	国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大	ホームルーム	卒業式練習	社会教育指導員
23	2.8 (土)		*		カレッジ合同 式典(2)	卒業式	総長 館長

佐倉地区子ども会育成会連絡協議会

- ## 6. 展示事業

市制施行70年記念企画展「写真と資料で見る佐倉市の誕生」

- ## 7. 広報事業

[ホームページ](#)

- ①ねらい 中央公民館の利用案内・主催事業等を掲載し、情報を提供する。
- ②提供方法 佐倉市ホームページ
- URL : <https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/chuokominkan/index.html>
- ③内容 主な掲載内容は以下のとおり。
- ・施設の利用案内
 - ・佐倉市民カレッジ等主催事業の参加者募集
 - ・各年度の『公民館のまとめ』
 - ・佐倉市公民館運営審議会会議録
 - ・視聴覚教材ライブラリーの貸出・使用方法等の案内
- ④展望 SNSの発信により、市の広報紙を見る機会がない方へも、利用案内や主催事業等を、今後も継続して逐次お知らせする。また、自然災害や感染症等の影響を受けた中での開館状況についても、状況の変化に応じ、より速やかに情報を更新する。

SNS

- 中央- 40 -

- ・ 主催イベントの周知、イベントの活動報告
- ・ 定期利用申込受付日、2カ月前及び1か月前申し込み日、4カ月前先行予約日の周知
- ・ 当館のなかでの出来事
- ・ 市民カレッジ活動紹介

④展望 佐倉市立中央公民館の利用者数は減少傾向にあり、その原因としては、これまで公民館を利用していた方々が高齢化のため公民館での活動をやめていること、そして、当館が新しい利用者を取り込めていないこと等が考えられる。中央公民館の活動や施設利用の情報、利用団体の情報などをSNSにより発信し、これまで公民館を利用していなかった方たちへ情報を届けることで、より多くの方に当館を利用してもらうことを目指す。

ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」

①ねらい 公民館などで提供している生涯学習コンテンツをインターネットで動画配信するために、専用ユーチューブチャンネルを開設することで、リモート受講やアーカイブ化を可能にするとともに、講座申込のPRに活用する。

②提供方法 ユーチューブ

URL : https://www.youtube.com/channel/UC__Evupe1eNMbwI_VHW-j4Q

③実施内容

- ・ 講座・講演会の動画配信（講師の承諾が得られる場合）
- ・ 職員が作成した生涯学習動画
- ・ 公民館活動団体と協力して作成した動画
- ・ 公民館からのお知らせなど（施設利用、機材の紹介、修繕報告など）
- ・ 市民カレッジにおける利用（PR動画や活動内容など）

※生涯学習的な内容であれば、公民館だけではなく、他所属作成動画でも利用できるものとする。

※著作権等の取扱いについては、広報課作成の広報番組の取り扱いに準じて扱うものとし、肖像権及び著作権等の利用について承諾をいただく。

④展望 公民館事業の動画によって、様々な講座について理解を深めていただき、さらには公民館への関心を高めていただくことを目指す。

8. 視聴覚教材ライブラリー事業

視聴覚機器貸出

- ①概要 佐倉市における視聴覚教育の振興を図るため、市内に所在する下記②の要件を満たす団体に、視聴覚ライブラリー機材（プロジェクター、スクリーン、DVDプレーヤー等）及び教材（DVD、ビデオテープ等）の無料貸出を行う。
- ②対象
- ・代表者が市内在住であり、市内在住者が概ね半数以上かつ原則3人以上の団体
 - ・学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校
 - ・児童福祉法（昭和22年法律第164号）第24条第1項に規定する保育所又は同条第2項に規定する認定こども園
 - ・官公署
 - ・その他教育委員会が必要と認める団体
- ③貸出機器
- 機材
 - ・プロジェクター
 - ・スクリーン
 - ・DVDプレーヤー
 - ・移動音響セット
 - ・スピーカー ほか
 - 教材
 - ・DVD
 - ・ビデオテープ
- ④展望 機材の整備を適宜に行い、市民のニーズに沿った事業運営に努める。